



第11回高知の輝くシニア大賞及びシニア川柳受賞者決定

高知県社会福祉協議会では、平成26年度よりシニアの生きがい・健康づくりについて啓発することを目的に「高知の輝くシニア大賞」として、長年地域づくりやスポーツ・文化面で活躍される概ね65歳以上のシニアを表彰しています。

また、シニア大賞を広く知っていただくためのプロモーション企画として「シニア川柳」の募集も併せて行っております。

今年度につきましても多数の応募をいただき、下記の方々の受賞を決定し1月20日に表彰式を開催いたします。

1. 内容

今年度開催した第11回高知の輝くシニア大賞では、地域活動、グラウンド・ゴルフ、弓道など様々な活動をしている8名のシニアの方々に対して、大賞1名、特別賞2名、いごっそう賞1名、はちきん賞1名、キラリ賞3名の受賞を決定しました。

氏名	性別	年齢	活動内容	表彰区分
杉村 京子	女	85	体操クラブでの指導者や地区会長を務め、集いの場づくりを行う。	大賞
堀見 昇出	男	75	誰もが住みやすい街づくりをするため、複数の活動を行う。	特別賞
山本 健治	男	69	グラウンド・ゴルフクラブを立ち上げ、活動する。	特別賞
村田 啓一	男	75	野菜を育て、高齢者施設やこども食堂へ提供をする。	いごっそう賞
谷岡 壽満子	女	74	地域住民のフレイル予防のため、食堂や体操クラブの活動を運営する。	はちきん賞
多田 明美	女	69	地域のコミュニティづくりのため、食堂を運営する。	キラリ賞
三谷 松太郎	男	87	弓道や水彩画、川柳等多彩な人物である。	キラリ賞
谷口 哲朗	男	87	弓道を77歳から開始し、10年続けている。	キラリ賞

※年齢は令和6年11月20日時点のものとなります。

さらに、シニア川柳においても「いきいきと活動するシニアに関すること」をお題に 75 名から 208 句の多数の応募がありました。応募作品の中から審査を経て入選した計 18 作品をご紹介します。自分自身や家族に思うこと、笑いあり、涙ありの輝いた作品となっております。

賞	川 柳	氏 名	年齢
大 賞	生かされていてあなたの「大丈夫」	松岡 陽一	83
優 秀 賞	よくやったごついこの手に金メダル	高橋 長子	88
優 秀 賞	老いて候いのちのリズム歪み出す	岡村 千鳥	93
審査員特別賞	人生の「まさか」をいくつ越えたやら	徳永 逸夫	70
審査員特別賞	通じ合うあのそれこれの日向ぼこ	有田 京子	76
審査員特別賞	廃船の帆先は今も海を向き	金集 昇	82
審査員特別賞	鼻メガネ大声で読む小社会	戸梶 好喜	89
審査員特別賞	この杖に歩調合せてくれる人	内田 順子	82
佳 作	いつまでも動くこの手にありがとう	高橋 長子	88
佳 作	血圧計納得出来ずに電池替え	中谷 明子	75
佳 作	グランドへ運と努力を胸に秘め	川村 美恵子	77
佳 作	まだ動くあっち向いてホイの右左	金集 昇	82
佳 作	滑るも転ぶもあるさ人生時の花	宗石 峰子	79
佳 作	おいしくなあれレシピは要らぬワタシ流	宗石 峰子	79
佳 作	極楽はいいぞと夫からライン	戸梶 好喜	89
佳 作	姿さんや南海トラフ乗りきるぞ	瀧本 豊	75
佳 作	体操に晩酌セットして至福	桑名 孝雄	95
佳 作	倅せになりたくなってよく笑う	小原 圭二	87

※年齢は応募時点のものとなります。

2. 今後の展開

今回受賞された方につきましては、1月20日に県立ふくし交流プラザで表彰式を執り行う予定です。

また、シニア大賞の受賞者のおける活動の詳細については、本会ホームページ「高知いきがいネット」への掲載を予定しておりますので、ぜひご覧ください。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人高知県社会福祉協議会

いきいきライフ推進課（担当：大崎）

TEL：088-844-9054 E-mail：ikigai@pippikochi.or.jp

HP：<https://www.kochiken-shakyo.or.jp/>

<https://www.pippikochi.or.jp/ikigai/>（高知いきがいネット）